



日本共産党市会議員

2024年03月16日

# 庄本けんじ

携帯 090-6665-9401

議員控え室 0798-35-3368

活動ニュース

## 病院の統合計画は撤回に

### —— 済生会兵庫県病院存続を

### 西宮北部の医療環境を 住民の力で守りましょう

済生会兵庫県病院が三田市民病院と統合し、新たに、神戸市北区長尾宅原（えいばら）に建設するという具体的な計画が2022年6月に公表されました。

病院の統合問題は、この計画が公表される以前から様々な動きがあり、驚きと不安の声が広がっていました。済生会兵庫県病院、三田市民病院を利用する周辺住民のみんなが、病院の存続と充実を願い、住民運動を立ち上げ、署名や宣伝、病院や市長への申し入れ、学習集会など多彩な運動を続けています。西宮北部の住民のみなさんも、「済生会兵庫県病院をまもる西宮の会」を結成し、西宮市長への手紙を送る取り組みなど、多彩な活動を強めています。



2024年3月4日（庄本けんじ議員）

### 北部の医療環境を守る責任がある



庄本けんじ議員は、この3月に開かれた議会で、病院統合の問題を取り上げ、西宮市には、北部地域の医療環境を守る責任がある、その責任をどのように果たすのか、問いました。

もし、済生会兵庫県病院と三田市民病院が統合するようなことになったら、西宮北部地域の医療が失われる。そのとき、西宮市は、北部に病院を誘致するなど、北部地域の医療を守るための方策を持つ必要があるのではない

かと指摘しました。ところが、市の担当当局の答弁は、病院の誘致は困難との答弁で、統合されてしまったら、失われた医療を取り戻すことはできないということがしめされることとなりました。

#### 西宮市長は運動を支援せよ

ではどうするか。病院統合を中止させる政治決着しかありません。三田市の新市長は計画白紙撤回の公約を投げ捨てました。リコールして、病院統合計画を断固中止させる市長を誕生させることです。西宮市長はその運動を応援すべきです。



# 庄本けんじ議員の一般質問（抜粋）

## ＜最初の質問＞

西宮北部の医療環境の問題について質問します。

神戸市北区の岡場駅近くにある済生会兵庫県病院が三田市民病院と統合し、新病院を神戸市北区長尾宅原に建設するという計画が2022年6月に公表されました。住民は、地域の大切な医療が失われることになるため、病院の統合計画に強く反対しています。西宮の北部の住民も、反対の声を上げています。三田市では、昨年の市長選挙において、計画の白紙撤回を公約に掲げた候補者が市長に当選するなど、地域の世論は沸騰しています。

西宮市北部の医療環境は、他市の医療機関にも支えられながら、維持されています。済生会兵庫県病院を利用する西宮の住民は、入院で15%、外来で14%にもなるとされています。済生会兵庫県病院と三田市民病院との統合が計画通りに進み、神戸市の岡場から病院がなくなれば、西宮市北部の医療環境は劇的に悪化することになります。そこで質問です。

済生会兵庫県病院と三田市民病院とが統合したとき、西宮市は、失われる医療をおぎなうために、どのような対策をお持ちか、たとえば、西宮北部の地域に病院を誘致するなど、西宮北部の医療環境を維持するための方策をしっかりと立てておくべきだと考えますが、市の見解をうかがいます。

## ＜市当局の答弁＞

病床数を管理する兵庫県と協議のうえ、推進協議会及び調整会議等で検討していただく必要がありますが、地域の医療需要に基づく病院経営の見込みや医療人材の確保等の観点から、現時点で北部地域への病院の誘致は困難と考えております。

しかしながら、北部地域は南部地域と比べて医療機関が少ないことから、救急医療、がん検診、予防接種などにおいて、これまでも近隣市との情報共有や連携強化を図ることで、北部地域の医療環境の充実に努めてまいりました。北部地域の医療環境を維持していくためには、近隣市との協力体制を欠くことができないと考えており、引き続き神戸市・宝塚市など近隣市との連携強化を図りまして、北部地域の医療環境を整えてまいります。

## ＜再質問 庄本けんじ＞

西宮北部のみなさんは大変心配されています。市長にも、住民の声が届いていると思います。市長に手紙を送る運動がありますが、市長は、その手紙をご覧になっていますか。

## ＜市長答弁＞ 拝読させていただいております。

住民の方々のお気持ち、私なりにわかる部分はある。

## ＜庄本けんじ＞

しっかりと受け止めるべきです。そのうえで、何ができるか、ということです。最初の答弁にあるような対応では、病院の統合によって、失われた医療を補うことはできません。いまでも、北部の地域の医療環境は、もっと充実させなければならない現状です。市長に聞きます。本当に何もできないのですか。

## ＜市長答弁＞ 所管部局とともに考えてまいります。